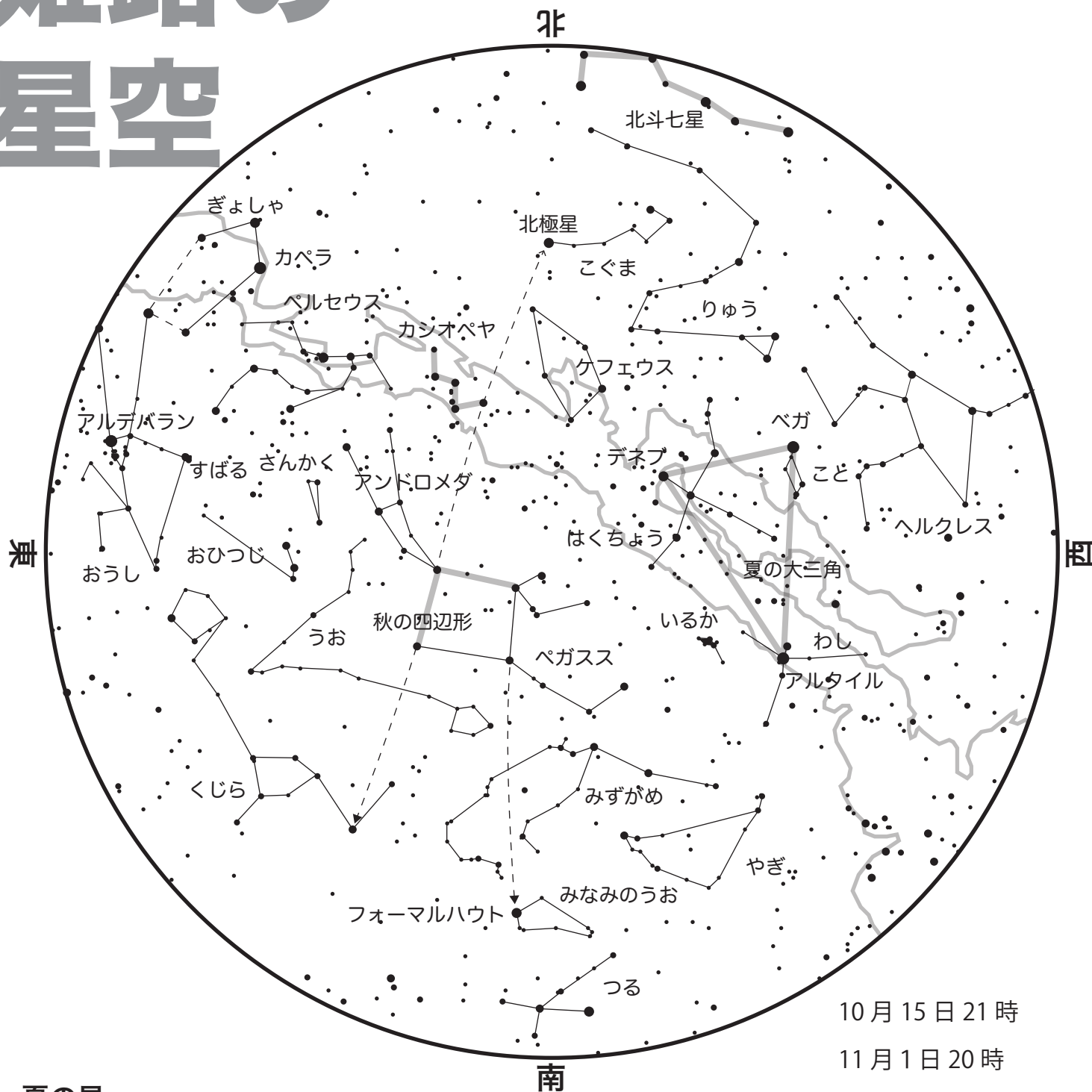


姫路の 星空



夏の星

西の空高く、夏の大三角が見えます。三角を作るのは、こと座のベガ（おりひめ星）、わし座のアルタイル（ひこ星）、はくちょう座のデネブです。夏の大三角に重なる十字のはくちょう座です。

秋の星

東の空高く、秋の四辺形が見えます。夏の大三角ほど目立ちませんが、秋の夜空のいい案内板になります。例えば・・・

西側の線を南にのぼす：秋の星座でたったひとつの1等星、フォーマルハウトが見つかります。

東側の辺を北へのぼす：W字型に星がならんだカシオペヤ座を経て、北極星が見つかります。

東側の辺を南へのぼす：くじら座のしっぽの星デネブ・カイトスが見つかります。

北東の角から：A字に星がならんだアンドロメダ座、その先にペルセウス座が見つかります。

ペルセウス座はカシオペヤ座から北東に続く大きなカーブにも見えます。

冬の星

東の空にぎよしゃ座のカペラやおうし座のアルデバラン、星の集まり「すばる」などが見えます。